様式 ３４

保安業務用機器保有数算定表（３）

事業所の名称

３ 必要保安業務用機器保有数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 保安業務用機器 | 保有数 | 必要数 | 保安業務区分ごとの算定数 | | | | | |
| 合　計 | イ | ロ | ハ | ニ | ホ |
| 1 自記圧力計又はﾏﾉﾒｰﾀ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2 ガス検知器 |  |
| 3 漏えい検知液 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 緊急工具類 |  |
| 5 一酸化炭素測定器 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 6 ボーリングバー |  |  |  |  |  |  |  |  |

(備考）1 イ～ホは様式３２の保安業務区分による。

　2 必要数は、保安業務区分ごとの算定数を合計し、その数の小数点以下を切り上げたとすること。

3 告示第３条第２項に該当する場合は、ハの欄には０を、ニの欄には算定数を記入すこと。

　　　　なお、定期供給設備点検に係る消費者戸数と、定期消費設備調査に係る消費者戸数が異なる場合　　　 は、その差に係る保安業務用機器の算定は、告示第３条第１項により行い、告示第３条第２項の算　　　 定数に加算すること。